

# 映画ニュース

シネスコ版

高新ニクス No. 390  
新改新ニクス No. 218

No. 555

39. 9. -4

## 一、アジア入りした聖火

オリンピック東京大会のシンボル「聖火」は、八月二十一日ギリシアのオリンピックアで採火されて以来、アテネ、イスタンブール、ベルリン、テヘラン、ラオスを過ぎ、東京へのストライドを刻んでいます。八月二十八日にはインドのニューデリーに到着、アジアに初の聖火が燃え上りました。沿道には大勢の出迎えの人と日の丸の小旗もみられ、盛大な歓迎風景、いよいよ東京へ東京へと聖火は近づいています。

現代に生きる

## 一、塩田ひとすじに

——香川県坂出

香川県坂出市は塩の町である。ひと昔前までは塩田が瀬戸内の風物誌だったが、いまは「流下式」塩田という枝条架が立並び視界をさえぎっています。こうしたなかで中山新一さんは現在ではほとんどかけをひそめてしまった昔ながらの「入浜式」塩田を守りつづけています。

その後伝統ある製塩法をたった一人で守る中山さんは文化財的な存在といえるでしょう。だが「入浜式」塩田の作業は重労働の連続です。朝四時に起き、朝食をとるとすぐ塩田にとび出し、苦しい作業を始める、こうして日暮近くまで熱砂の塩田を走りまわって一日が終るのです。

中山さんのからだは水をかぶったような汗。その仕事ぶりは単調にみえますが、実は高度の技術と超人的な体力が必要で、この道五十年の中山さんにしてはじめてできるわざ、「入浜式」塩田が姿を消してしまっただけで中山さんの技術こそ無形文化財といえしょう。

624円

80円

274円

製作 | 配給 | 中部日本新聞 | 東京中日新聞 | 東映 | 中日新聞 | 東映 | 中日新聞 | 東映 | 中日新聞